

ご支援をおねがいします

土田さんにご支援を

前県議・党国政対策委員長 大内 くみ子



土田きよみさんとは家族ぐるみのお付き合いが45年になります。この1年、県議会で一緒に仕事をしました。問題をとらえ、対案を示すこと、まとめる力にすぐれていると実感しました。

土田さんは子どもから高齢者まで幅広い方に好かれる、豊かな人間性をもった女性です。市民に冷たい市政を変えるため、市議会で働きかけて下さい。みなさんのご支援をお願いいたします。

市議会に新風を

茨城大学名誉教授・元副学長 田中 重博

お父さんは茨城大学で物理学を教え、大学民主化や大学生協設立に尽力された伝説の教授。お母さんは中学校の国語教師で、のち水戸翔合同法律事務所勤務。土田きよみさんは、両親の正義感と優しさ、聰明さをそのまま受け継いだという印象です。長い演劇生活で得た体力と自然体の心を加え、市議会に新風を吹き込んでくれることを心から期待しています。

くらしの願い届ける

茨城県議会議員 江尻 かな



水戸で生まれ育った土田さん。情熱をかけた演劇活動に区切りをつけ、ふるさと水戸で市議に挑戦する決意のなかに、平和と平等を希求する憲法への思いがあふれています。

土田さんは、大内くみ子前県議のもとで県議団事務局の一員として働きながら、学んできました。安倍暴走政治に対決し、くらしの願い届ける土田さんを、ぜひ市議会に送り出してください。

憲法を生かし
あたたかい市政を

日本共産党 水戸市平和・文化委員

土田きよみ

プロフィール ●1964年水戸市生まれ●渡里小・水戸五中・水戸一高卒業、国立北海道教育大学函館分校中退●俳優養成所を経て、劇団・テアトロ「海」で演劇活動、ピーター・パン役で全国を学校公演など●演劇集団を立ち上げ、企画制作、脚本、演出を手がけ、冤罪・布川事件を題材にした演劇を公演●日本共産党茨城県議団事務局を経て、現在、党水戸市平和・文化委員●母と2人暮らし

●趣味 映画、読書、街歩き

【自宅】水戸市堀町1147-43 Tel029-253-3591

水戸市日本共産党後援会事務所
水戸市上水戸2-6-21 Tel029-221-7441

ごあいさつ



土田きよみ（記代美）

いのちの重さ、平和と民主主義の意味、政治の責任をよくわかつていない一部の人たちが、わたしたちの社会の土台である憲法を壊そうとしていることに、激しい怒りと危機感を持つて、政治の道に入りました。日々のくらしの中で、しっかりと憲法が生かされていけば、誰もが安心して自由にここに豊かにくらせる社会が実現するはず、その思いに、私はつき動かされています。あたたかいご支援を、どうぞよろしくお願ひいたします。

後援会入会
申込書

おなまえ
おところ

民報みと

2015年2・3月号外 発行●日本共産党水戸市委員会
水戸市上水戸2-6-21 Tel029-221-7441 fax221-7849
日本共産党の見解と土田きよみさんの人柄を紹介します。

土田きよみさんへの

市政の舞台で大活躍を

水戸翔合同法律事務所長・弁護士 谷萩 陽一



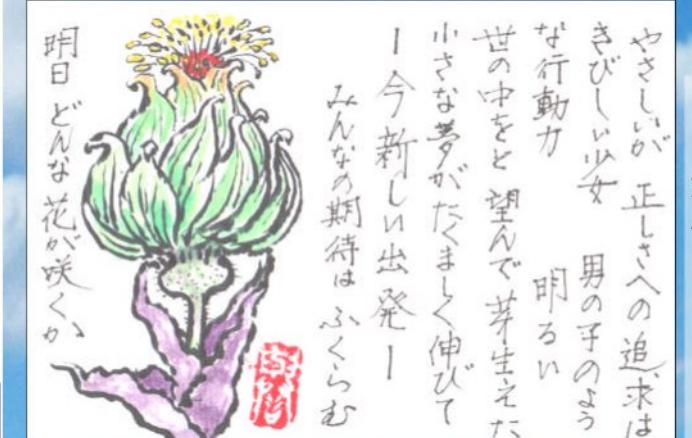
44年ぶりに再審で無罪となった布川事件。土田きよみさんは、劇団時代にこの事件を題材に演劇を創作して、支援を広げて下さいました。事件をよく取材され、無実の青年が犯人に仕立てられていくこわさや、真実を貫こうとする人の姿が胸を打つ作品でした。土田さんが、優れた調査力と、人の痛みに共感する優しさと正義感を生かして、市政という舞台で大活躍されることを心から期待します。



つーこ先輩に期待します

城南病院長・医師 加賀美 理帆

小学校の恩師、島田謙志子先生からの絵手紙



みなさんと力をあわせ 実現をめざします

- 国保税一世帯1万円値下げ
 - 公共料金の値上げストップ^④
 - 住宅リフォーム助成制度の創設

- TPP反対、米価暴落対策に市独自補助を
 - 商店街補助金の増額、商工予算の増額
 - 若者の雇用拡大、正規雇用の促進

- 待機児童ゼロへ、保育所の増設
 - 高校卒業まで医療費無料化
 - すべての小学校で開放学級の全学年実施、
学童保育の支援拡充・増設

- 介護保険料、利用料の値下げ
 - 特別養護老人ホームの増設
 - 障がい者福祉の拡充、福祉作業所の増設

- 乗合デマンドタクシーの実施
 - 生活道路の整備、雨水対策の実施
 - 市民の声を生かした市民会館建設を
 - 市立図書館の民間委託反対

- ## ●原発ゼロ



地域の要望を みなさんと市に提出

江尻かな県議（右）とともに市に要望書を提出する土田きよみさん（右から2人目）

「原発ゼロ」めざして

安心して暮らせるあたたかい社会を

「原発ゼロ」めざして
ひとたび事故が起きれば、水戸
を含め一〇〇万人が避難を余儀な
くされる東海第二原発の廃炉を求
題など、くらしの中で切実な要望
を地域のみなさんと一緒に一つひ
とつ取り組み、解決してきまし
た。した。
また、雨水対策や不法投棄の問

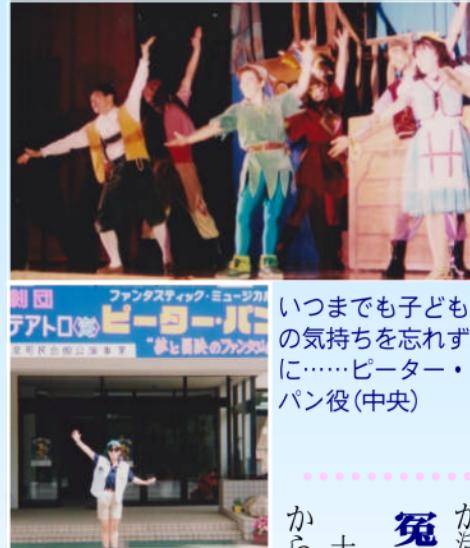
今、憲法をくらしの中こなか
める毎週金曜日の抗議行動や、地元の脱原発一一行動に毎回参加し、原発ゼロをめざして、みなさんと一緒に声を上げ続けています。



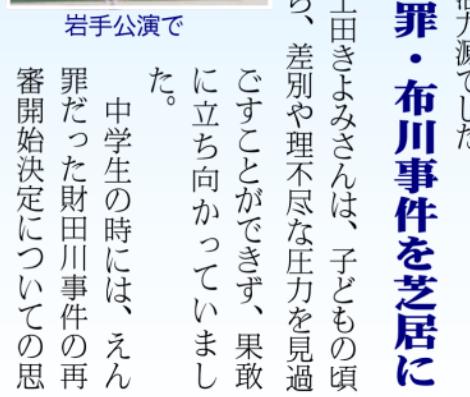
大内くみ子前県議(左)
と平和行進に参加

子どもたちに夢と希望を

演劇活動27年



いつまでも子ど
の気持ちを忘れ
に……ピーター
パン役(中央)



A horizontal line consisting of 20 small, solid pink dots, evenly spaced from left to right.

音響のセッティングまでし、舞台ではピーター・パンは出ずっぱりの人気者。大変な体力勝負の日々、子どもたちの喜ぶ顔や歓声が活力源でした。



『じゅすていす～明日に向かって』 ひたちなか公演(左端)

心優しく、誠実に
みんなと共に歩む人



0歳でデモデビュー
(新日本婦人の会の乳母車デモ)

六四年、水
は、平和や
とりくみ、
姿を見なが
ら、平和と
平等の大切
さを心にき
さみ、五歳
下の弟の面
倒もよくみ
て、元気いっ
ぱい成長し
ました。

では、お互
いを認め合
い、わかり
あえるたく
さんの友人と出会いました。

高校二年のとき、父親がガンを
発病、三年におよぶ激烈な闘病生
活でしたが、職場や地域の多くの
友人に支えられて、希望とユーモ
アを失わず、感謝のことばを残し
て旅立ちました。

どんなきびしい現実にも正面か
ら立ち向かう強さとやさしさを学
びました。